

第7回瀬戸内4県都市長会議を開催しました！

令和3年11月5日（金）に花樹海（高松市西宝町3丁目5番10号）において、「第7回瀬戸内4県都市長会議」を開催しました。

本会議は、4市（岡山市、広島市、高松市及び松山市）が連携して共通課題に取り組み、互いの特性を活かして相乗効果を発揮することを目的に、平成27年度から毎年、開催されています。

今年は、「ウィズコロナの時代における地方への人材還流を実現するための方策等」について、各市の移住・定住等の紹介を中心に意見交換を行い、人材還流の実現には、定住はしていないものの、何らかの形で地域に関わる、いわゆる「関係人口」の存在が重要であり、それぞれの地域の魅力の向上を図り、「瀬戸内」という広いエリアで連携・協力し、情報発信していくことが必要であると意見集約がなされました。

また、4市が連携して取り組んでいる誘客促進事業については、新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、今年度は、4市を巡る360度パノラマ観光動画を作成し、国内向けのPR事業に活用すること、また、来年度も、引き続き新型コロナウイルス感染拡大に伴う観光需要の低迷からの回復に向け、国内向け観光プロモーション等の実施に取り組むことを確認しました。

瀬戸内4県都市長会議当日の様子



